

(参考資料)



平成28年度

関連

「広島県中山間地域振興計画」

ひと。しごと。くらし。100年先の未来につなごう

事業

1 平成28年度の基本的な方向

■ 中山間地域への「共感」の連鎖を生み出します！

- 平成26年12月に策定した「中山間地域振興計画」では、地域に暮らす方々が、将来に希望を持ち、「笑顔で幸せな生活を営むことができる中山間地域」を目指して、多様な力でつながる《人》づくり、夢をカタチにできる《仕事》づくり、安心を支える《生活環境》づくりの3つの柱に沿って、施策を総合的に展開することとしています。
- この計画に沿って、昨年度は、とりわけ、地域づくりの原動力となる《人》に着目し、中山間地域への関心と活動の輪を広げていくための機運醸成や、地域の宝を発見し、活用することができるリーダーの育成に重点的に取り組んだ結果、中山間地域に新しい変化を起こそうとする若い世代の動きが広がりを見せ始めています。
- 平成28年度は、こうした変化の兆しをより確かなものにしていくため、本格化する国の地方創生の動きを取り込んで、若い世代の意欲ある実践を積極的に後押しします。これを通じて、中山間地域への《共感》の連鎖を生み出し、価値に共鳴する多様な人材の活力によって、イノベーションを通じた、中山間地域ならではの仕事づくりや新しい価値の創造につなげていきます。
- また、その流れの中で、中山間地域に若い世代が安心して住み続けられるよう、これまで継続的に実施してきた安心な暮らしを支えるための環境整備についても、切れ目なく着実に推進し、施策の3本柱全体の中長期的な好循環を目指します。

『中山間地域振興計画』関連主要事業の予算額 (平成27年度 2月補正分を含む)

H28当初予算 H27 2月補正
93.0億円 + 3.1億円 ⇒ 96.1億円

H20年度との比較 ⑳ 51.3億円 ⇒ ㉘ 96.1億円 (1.9倍)
※ 新たな過疎対策を重点分野と位置付けた初の予算

H27年度との比較 ㉗ 95.9億円 ⇒ ㉘ 96.1億円

注) 事業費は、「中山間地域振興計画」に基づき、主に中山間地域に関わりの深い事業の事業費を合計したものであり、その他の「県内全域を対象に取り組む関連事業」の事業費は、別途(参考)として一覧にまとめている。

2 計画の目指す姿と3つの視点

目指す姿

里山・里海に象徴される人と自然が作り出す中山間地域ならではの環境が、内外の人々により引き継がれる中で、

将来に希望を持ち、安心して心豊かに、
笑顔で幸せな生活を営むことができる中山間地域

3つの視点

視点①

地域の基盤や特性を強みとして活かす

～豊かな資源や人のつながりなど、それぞれの地域が有する基盤や特性に光を当て、強みとして活かし、その魅力や豊かさを向上させる視点

視点②

価値に共鳴する人を増やす

～中山間地域の価値を高めることの大切さに共鳴する地域内外の人を増やしていく視点

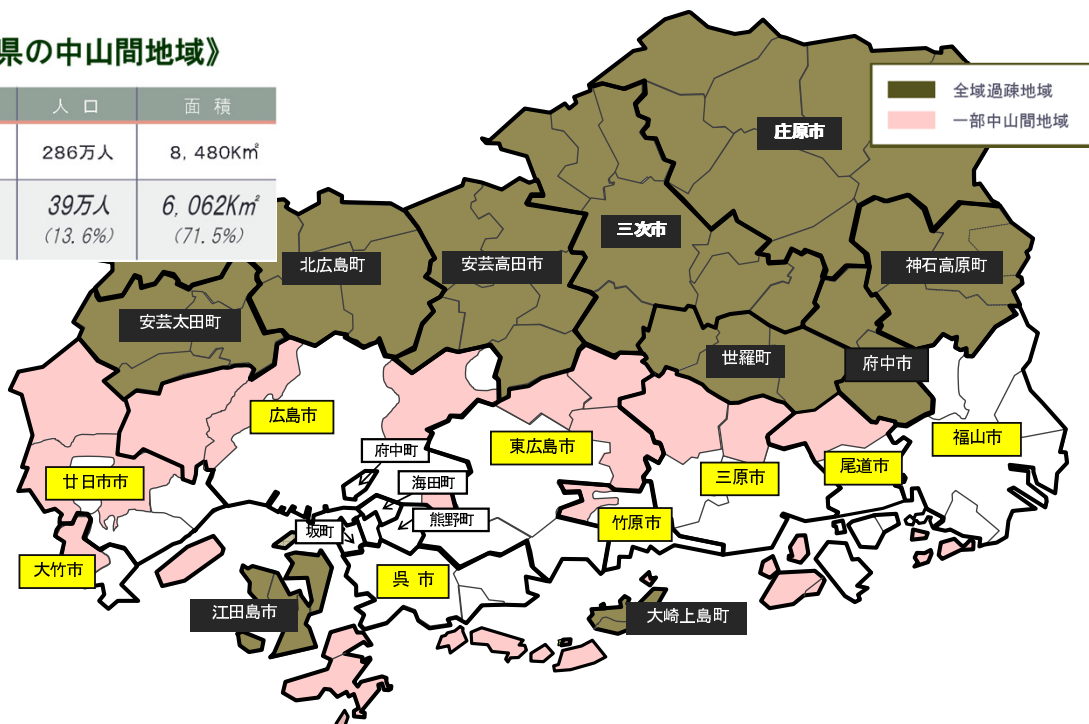
視点③

現在の暮らしを支える

～地域に住み続ける県民が、安心して生活を送ることができるよう、現在、営まれている地域の暮らしを支える視点

《広島県の中山間地域》

区分	人口	面積
県	286万人	8,480Km ²
中山間 (構成比)	39万人 (13.6%)	6,062Km ² (71.5%)



3 計画に基づく施策体系

将来に希望を持ち、安心して心豊かに、笑顔で幸せな生活を営むことができる中山間地域

施策の柱（取組の方向）

■ 多様な力でつながる
人づくり

協働・連携・交流

- 多様な主体による自主的・主体的な地域づくり

教育

- 地域を誇り未来を創る人材を育てる教育

定住

- 若い世代を呼び込む地域環境の創造

■ 夢をカタチにできる
仕事づくり

元気な農林水産業

- 担い手が将来の生活設計を描ける経営の確立

事業展開・創業支援

- 地域特性を活かした事業展開や創業の促進

観光

- 地域資源を活かしたスロートーリズムの促進

■ 安心を支える
生活環境づくり

地域医療

- 地域医療提供体制の確保

包括ケア

- 地域包括ケア体制の確立

子育て支援

- 子育て環境の充実

居住環境

- 居住環境の整備

環境保全

- 里山・里海の環境保全

防災・基盤

- 災害に強い地域づくり

施策の小柱

4 計画の推進に向けた施策別の主な取組

【2月補正含む】

(1) 多様な力でつながる **人** づくり

H28 主な事業費 **4.0 億円**

目指す姿

「中山間地域振興計画」(抜粋)

- ◆ 中山間地域の価値に共鳴する人たちの外部からの移住が進むとともに、地域を支えるリーダーや地域内外の人たちの意志と活力、ネットワークによって、自主的・主体的な活動が幅広く展開されています。
- ◆ また、地域の将来を見据え、学校と地域が連携して未来を創る人材の能力や才能を伸ばす機会が確保され、将来の地域の担い手が育成される環境が整っています。

《目指す姿を実現するための施策》

協働・連携・交流

① 多様な主体による 自主的・主体的な地域づくり

主な枠組み

- 地域における《つながり力》の強化と活躍人材の育成・ネットワークづくり
- 里山・里海体験交流の促進

教育

② 地域を誇り 未来を創る人材を育てる教育

主な枠組み

- 地域の次代を担う人材の育成
- 地域の内外から選ばれる魅力ある学校づくり

定住

③ 若い世代を呼び込む 地域環境の創造

主な枠組み

- 首都圏等からのU・Iターンの促進
- 多業を実践する人材(マルチワーカー)を
応援する仕組みづくり

① 多様な主体による自主的・主体的な地域づくり

人口減少や少子高齢化が進む中山間地域においては、地域づくりの原動力となる多様な主体の自主的・主体的な活動を一層加速させる必要がある。

このため、国の地方創生の政策とも連動しながら、中山間地域の価値に共鳴する若い世代を地域に呼び込み、その活力を地域に根付かせていくための取組を促進する。

主な指標	目標水準
◇ 地域づくり活動をリードする人材の育成	(H28) 70人(累計)

【施策の主な枠組み】

● 地域における《つながり力》の強化と活躍人材の育成・ネットワークづくり

中山間地域の未来をリードし、サポートする人材を育成・確保するため、若手リーダーの育成や地域貢献に意欲のある首都圏の若者と地域のマッチング、地域の課題解決に向けた取組を支援

また、これまでの取組を通じて、広がりを見せ始めている中山間地域への関心を高め、多様な人材のネットワークづくりを推進

■ 中山間地域元気づくり推進事業 9百万円

- ・ひろしま《ひと・夢》未来塾による地域リーダーの育成
(はじめの一步コース, プロフェッショナルコース)

■ ひろしま里山ウェーブ拡大プロジェクト 26百万円 【2月補正】

- ・首都圏での事業説明会, セミナー等の実施
- ・現地実習の実施 (5市町程度)
- ・参加者によるプランのプレゼンテーションの実施

■ 地域課題解決支援事業 9百万円

- ・地域づくり計画の実施に対する支援(5団体)

■ 中山間地域人材ネットワーク事業【新規】 178百万円 【2月補正】

- ・チャレンジプロジェクトへの支援(地域づくりチャレンジ支援, 実践アドバイザー派遣)
- ・シンボルプロジェクトの企画, プロモーション活動の展開
- ・ひろしま里山ソーシャル・カフェの開催
- ・ひろしま里山サポーターズ倶楽部(仮称)の運営

● 里山・里海体験交流の促進

豊かな自然や伝統文化，農山漁村での生活体験など，中山間地域ならではの特色を強みとして活かした交流を促進するため，新たな農家民泊制度の活用に向けた取組を支援

また，自立心や主体性，コミュニケーション能力など人間関係を形成する素養を育成する取組として，県内の全公立小学校での長期宿泊体験活動の実施・定着を支援

■ 新たな農家民泊制度の活用支援（非予算）

- ・新たな制度導入市町の研修等への支援
- ・国や関係機関との調整
- ・他県事例等の情報提供 など

■ 「山・海・島」体験活動“ひろしま全県展開プロジェクト” 92百万円

- ・宿泊体験期間 3泊4日
- ・実施経費の支援等(支援校:373校/459校)

② 地域を誇り未来を創る人材を育てる教育

地域の将来の担い手となる子供が、次世代のリーダーとして、将来にわたって活躍するためには、地域への理解や愛着を深めることが重要であり、市町と連携して、各学校における地域の特色を活かした教育活動を支援する。

主な指標	目標水準
◇ 地域に貢献しようとする意欲を持っている中山間地域の県立高校生徒の割合	(H32) H27調査値より向上 ※H28. 2 アンケート実施

【施策の主な枠組み】

● 地域の次代を担う人材の育成

地域の次世代のリーダーとして活躍できるような人材を育成するため、中山間地域の次代を担う高校生が、地域・市町と一体となり、地域の活性化に向けた取組を行うことを通して、地域への愛着や理解を深め、地域に貢献しようとする意欲の向上を図る取組を推進

■ 高校生による中山間地域わくわく事業 (非予算)

・学校、地域関係者、市町によるプロジェクト・チームで作成した地域活性化プランの実施

● 地域の内外から選ばれる魅力ある学校づくり

平成26年2月に策定した「今後の県立高等学校の在り方に係る基本計画」(平成26年度～平成35年度)を着実に推進し、地域の特性や社会のニーズに対応した魅力ある高等学校を整備

■ 魅力ある高校づくり推進事業 5百万円

・学校活性化地域協議会の運営及び学校の活性化策実施に対する支援
・魅力ある高等学校づくりを進めるために必要な調査・研究

(その他の関連事業)

- 小中学校教育環境充実事業

③ 若い世代を呼び込む地域環境の創造

若い世代の流出が続く中山間地域において、東京圏から広島への新しい人の流れを生み出していくため、自然と都市が融合した広島らしいライフスタイルを広く紹介し、本県への移住に向けた検討を促すとともに、個々の移住希望者の具体的なニーズに応じたきめ細かなサポートや、県内各地の空き家の掘り起こしなど、定住の受け皿づくりを市町や関係団体等と一体となって進める。

主な指標	目標水準
◇ 人口の社会増減数	(H26) 転出超過(1,515人) ⇒ (H31) 転入超過

【施策の主な枠組み】

● 首都圏等からのU・ターンの促進

東京圏等で高まりつつある地方移住の機運を取り込み、定住につなげる仕組みづくりを推進するため、「都市と自然の近接性」などの地域特性を活かした広島らしいライフスタイルの魅力発信や空き家の有効活用に向けた取組などを推進

■ ひろしまスタイル定住促進事業【一部新規】 78百万円 【2月補正】

《ひろしまらしいライフスタイルの魅力発信》

- ・ホームページや雑誌等による情報発信
- ・定住フェアへの出展，他県と連携したイベント展開

《移住希望者と地域のマッチング》

- ・相談窓口の機能強化
- ・人材・生活情報紹介シートの作成
- ・市町・他県との情報共有・分析
- ・相談者の来広支援，人材マッチングセミナー等の開催

《移住者に対する受け皿づくり》

- ・市町や経済界等と連携した定住促進の基盤づくり
- ・モデル地区制度の創設，暮らし方提案イベントの開催

■ 空き家活用検討事業【一部新規】（県内全域を対象とする関連事業）

- ・空き家バンク制度による空き家の有効活用等の情報発信
- ・空き家所有者の課題解決に向けた専門家による相談等支援

(2) 夢をカタチにできる **仕事** づくり

【2月補正含む】

H28 主な事業費 **59.8 億円****目指す姿**

「中山間地域振興計画」(抜粋)

- ◆ 中山間地域に暮らしながら、多様な人たちが、地域ならではの資源や基盤を活かして、新たな事業にチャレンジできる環境が整っています。
- ◆ また、地域資源を活かした魅力ある観光地づくりや体験型メニューが充実し、里山・里海ならではのスロートーリズムが浸透しています。

《目指す姿を実現するための施策》

元気な農林水産業

① 担い手が将来の生活設計を描ける経営の確立

主な枠組み

- 農業 ~担い手の経営力強化、県産農産物のシェア拡大
- 畜産業 ~県産和牛の生産拡大、畜産物の販売力強化
- 林業 ~競争力のある県産材の供給体制の構築
- 水産業 ~特色ある瀬戸内地魚のブランド化、
かき生産体制の構造改革
- 産消連携・6次産業化の推進
- 持続的な農業生産活動の推進

事業展開・創業支援

② 地域特性を活かした事業展開や創業の促進

主な枠組み

- 地域《しごと創生》に向けたチャレンジ支援
- 雇用機会の創出・就業促進

観光

③ 地域資源を活かしたスロートーリズムの促進

主な枠組み

- 魅力ある観光地づくりと観光情報発信の強化
- 体験型観光の推進

① 担い手が将来の生活設計を描ける経営の確立

中山間地域において、農林水産業が所得や雇用を生み出す地域産業の核となるためには、担い手が将来の生活設計を描くことができ、安心して就業ができる経営環境を構築する必要がある。

そのため、園芸産地の拡大とそれを支える担い手の確保・育成を進めるとともに、木造住宅の主要部材への県産材供給協定取引の拡大、地域の核となる魚種の集中放流や自主的な資源管理などに取り組む。

また、TPPが発効された場合の影響を考慮しつつ、本県農林水産業の経営体質の一層の強化を図るため、畜産やかんきつ経営の競争力強化に向けた対策などに取り組む。

主な指標	目標水準
(農業) ◇ 農産物の生産額(畜産除く)	(H26) 630億円(見込) ⇒ (H28) 679億円
(畜産業) ◇ 広島県産和牛出荷頭数	(H26) 4,000頭 ⇒ (H28) 4,630頭
(林業) ◇ 県産材(スギ・ヒノキ) 素材生産量	(H26) 25.0万m ³ /年 ⇒ (H28) 31.9万m ³ /年
(水産業) ◇ 水産業担い手グループ数 ◇ かき生産額	(H26) 21グループ ⇒ (H28) 25グループ (H24) 155億円 ⇒ (H30) 174億円
(産消連携・6次産業化の推進) ◇ 6次産業化の市場規模	(H26) 184億円(見込) ⇒ (H28) 191億円
(持続的な農業生産活動の推進) ◇ 農作物鳥獣被害額	(H26) 473百万円 ⇒ (H28) 410百万円

【施策の主な枠組み】

● 農業 ～担い手の経営力強化と県産農産物のシェア拡大

青年農業経営者の確保・育成や担い手の経営発展、園芸産地等の拡大を加速させるため、JAグループ等と連携し、産地の担い手育成システムを構築するとともに、担い手への農地集積や経営リスク軽減など、競争力の強化に向けた取組を一体的に支援

■ひろしま農業創生事業【新規】 167百万円

- ・独立就農に向けた生産技術・経営スキルを習得するための実践型研修施設整備を支援
- ・園芸品目の作付を行う担い手にまとまった農地を提供する農地所有者に対し、協力金を交付
- ・担い手の経営リスクを軽減し、園芸品目等の導入を図るためのリース事業を支援

■かんきつ産地競争力強化緊急対策事業【新規】 6百万円

- ・ネーブルオレンジなどの中晩柑等をレモンに高接更新することにより、生産者の収益を確保するとともに、生産量を拡大し、競争力を強化するため、高接更新を行う作業班の労賃、資材等接木実施に係る経費を支援

● 畜産業 ～県産和牛の生産拡大と畜産物の販売力強化

乳用牛等肥育経営や酪農経営の経営改善及び和牛子牛の増頭による県産和牛の生産拡大を図るため、和牛受精卵の供給体制強化と乳用牛への和牛受精卵移植の取組を推進

■広島血統和牛増産緊急対策事業【一部新規】 24百万円

- ・酪農経営や肥育経営が収益力強化のために実施する受精卵移植の拡大や和牛肥育への転換を支援
- ・担い手の経営リスクを軽減し、肉用牛経営の独立就農・規模拡大を図るためのリース事業を支援
- ・酪農経営が性別別精液を活用して効率的に乳用後継牛を確保し、和牛受精卵移植を拡大する取組を支援

● 林業 ～競争力のある県産材の供給体制の構築

林業・木材産業の成長産業化を実現するため、木材需要の創出対策や県産材の安定的・効率的な供給体制の構築について、川上から川下までの総合的な取組を実施

■次世代林業基盤づくり事業【一部新規】 ※基金積立を除く実質事業費 63百万円

- ・高性能林業機械等の導入、コンテナ苗生産基盤の整備に対する支援
- ・木材加工流通施設等整備に対する支援
- ・地域材活用のモデルとなる木造公共施設の整備に対する支援
- ・木質バイオマス製造設備の整備に対する支援

● 水産業 ～特色ある瀬戸内地魚のブランド化とかき生産体制の構造改革

漁獲量の増加に向けた、地域の核となる魚種の集中放流及び自主的な資源管理による水産資源の増大と、漁業所得の向上に向けたグループによる効率的な流通・販売体制の構築及び新規漁業就業者研修を支援

また、生食殻付きかきの安定的な生産・出荷のため、閉鎖海域における生産管理技術や、夏場以降の三倍体生食殻付きかきの安全性向上のための浄化技術の開発等を支援

■瀬戸内水産資源増大対策事業【一部新規】 47百万円

- ・重点魚種(ガザミ、カサゴ)の集中放流及び放流効果等の調査
- ・資源増大計画策定のための基礎調査
- ・販売力強化やグループ活動の開始に必要な施設整備を支援
- ・新規就業者に対して行う就業から経営の確立まで一貫した研修を支援

■広島かき安定供給システム構築事業【一部新規】 13百万円

- ・安全性が高く、身減りしない殻付きかきの生産管理技術の開発
- ・夏期を通じて衛生管理基準を満たす生食殻付きかきの浄化技術の開発
- ・三倍体かき種苗を効率的に生産するための技術開発

● 産消連携・6次産業化の推進

販売力の強化を通じた担い手の所得向上を図るため、県産農林水産物等の登録制度や県内外での販路開拓を推進するとともに、2次・3次事業者との連携による農林水産物のブランド化・高付加価値化を促進

■6次産業化総合支援事業【一部新規】 147百万円

- ・6次産業化に向けた施設整備、商品開発等を支援
- ・県産農林水産物等を対象とする「広島県産応援登録制度」の運営及び販路開拓等を推進

● 持続的な農業生産活動の推進

効果的な鳥獣被害防止対策を推進するため、市町単位で人材育成や被害防止施設等の対策を重点的に実施するとともに、持続的な農業生産活動を通じた農地の公益的機能の維持を図るため、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮のための活動を支援

■鳥獣害に強い集落等育成推進事業 151百万円

- ・市町が策定する活動計画に基づき、集落住民への啓発や集落ぐるみの鳥獣被害対策への取組を支援
- ・鳥獣被害対策指導者等の育成や捕獲技術の向上を図るための各種研修等の実施 など

■農業・農村多面的機能支払事業 954百万円

- ・持続的な農業生産活動を通じた農地の公益的機能の維持を図るため、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮のための地域活動や、道水路や農村環境の適切な保全活動を支援

② 地域特性を活かした事業展開や創業の促進

中山間地域において、若い世代や子育て層の社会減少を抑制するためには、とりわけ、雇用創出効果の高い産業対策を基本とした取組が不可欠であるため、その基軸となる市町の未来創造計画に基づく取組を支援するとともに、中山間地域の企業誘致促進策による支援を行う。

主な指標	目標水準
◇ 年間創業件数 (全域過疎市町)	(H26) 21件 ⇒ (H32) H25の水準(25件)を確保

【施策の主な枠組み】

● 地域《しごと創生》に向けたチャレンジ支援

中山間地域における人口減少の抑制と魅力ある中山間地域の形成を図るため、中山間地域指定市町の産業対策を基本とした計画に基づく主体的な取組を支援

■ 中山間地域の未来創造支援事業 64百万円

- ・ 過疎地域の未来創造計画のフォローアップ
《支援対象》 全域過疎地域指定市町3市町(安芸高田市, 江田島市, 北広島町)
- ・ 中山間地域の未来創造計画の実施に対する支援
《支援対象》 一部中山間地域指定6市(呉市, 三原市, 尾道市, 大竹市, 東広島市, 廿日市市)
全域過疎地域指定1市(府中市)

● 雇用機会の創出・就業支援

中山間地域への企業誘致を促進するため、当地域への立地企業に対する雇用奨励金を拡充する市町を支援

■ 企業立地促進対策事業(広島県中山間地域雇用奨励事業補助金) 18百万円

- ・ 市町が中山間地域で雇用奨励金制度を拡充させる場合に、その一部を補助(市町補助)

③ 地域資源を活かしたスロートーリズムの促進

里山・里海の豊かな自然や伝統文化など、中山間地域ならではの観光資源を効果的に活かした誘客と周遊促進を図るため、地域の核となる観光資源のブラッシュアップを図るとともに、冬季スキーや農山漁村の生活体験など、中山間地域の特色を活かした観光客及び教育旅行の誘致促進を図る。

主な指標	目標水準
◇ 年間総観光客数 (全域過疎市町)	(H26) 1,379万人 ⇒ (H29) 現行の高水準を確保

【施策の主な枠組み】

● 魅力ある観光地づくりと観光情報発信の強化

観光客の誘致と周遊を促進し、観光消費額を増加させるため、民間事業者等のノウハウを活用し、地域の核となる観光資源の魅力向上と、その魅力を伝える戦略的なプロモーションを実施

■ 観光地ひろしま推進事業 ※一部 130百万円

- ・市町が取り組む魅力ある観光地づくりに対する支援
- ・民間事業者等の多様な企画力と実施ノウハウを活用した誘客と周遊促進

■ 広島島根連携・冬季誘客促進事業 17百万円

- ・島根県と連携した中国やまなみ街道沿線の観光情報発信や旅行商品造成等への支援
- ・関係市町及び県内全スキー場と連携した冬季誘客のためのプロモーション等の実施

● 体験型観光の推進

修学旅行生の誘致拡大を図るため、農山漁村生活体験ホームステイの受入体制を整備し、平和学習と組み合わせた教育旅行として、市町・関係団体と連携した誘致活動を展開

■ 教育旅行誘致促進事業 9百万円

- ・農山漁村生活体験ホームステイの受入市町への支援(受入家庭等への研修実施等)
- ・市町、各団体と一体となった誘致活動の推進

(その他の関連事業)

- 尾道松江線周辺地域活性化促進事業

(3) 安心を支える 生活環境 づくり**H28 主な事業費 23.7 億円****目指す姿**

「中山間地域振興計画」(抜粋)

- ◆ 医療・子育て・介護・生活交通など、日常生活に直結した課題について、地域や関係団体、企業、行政が連携して、安心な仕組みを構築し、心豊かに幸せを実感できる生活環境が整っています。
- ◆ また、里山・里海の豊かな自然環境や水源涵養などの機能が維持・保全されるとともに、災害を未然に防止し、局地的豪雨や高潮等による災害時の被害を最小限にするための、総合的な防災対策の仕組みや基盤が整っています。

《目指す姿を実現するための施策》**地域医療 包括ケア**

- ① 地域医療提供体制の確保
- ② 地域包括ケア体制の確立

主な枠組み

- へき地医療に係る医師等確保対策の推進
- へき地医療に係る医療連携体制の確保
- 地域包括ケア体制の構築

子育て支援

- ③ 子育て環境の充実

主な枠組み

- 多様な形態・内容による養育サービスの提供
- 子育てにやさしい生活環境づくり

居住環境

- ④ 居住環境の整備

主な枠組み

- 持続可能な生活交通体系の構築と生活航路の維持
- 中心地と周辺地域等との連携を支える基盤の整備

環境保全

- ⑤ 里山・里海の環境保全

主な枠組み

- 森林の公益的機能の維持・発揮
- 健全な水循環等の確保

防災・基盤

- ⑥ 災害に強い地域づくり

主な枠組み

- 県民の防災・減災意識の醸成
- 災害対処能力の向上

① 地域医療提供体制の確保

高齢化が進む中山間地域の医師不足の状況を踏まえ、地域に必要な医療体制を確保するため、若手医師の確保などに取り組むとともに、無医地区等への巡回診療など、へき地医療等の医療提供体制の維持・確保を図る。

主な指標	目標水準
◇ 医療施設従事医師数 (全域過疎市町)	(H26) 188.7人(人口10万人対) ⇒ (H28) 200.6人(人口10万人対)

【施策の主な枠組み】

● へき地医療に係る医師等確保対策の推進, 医療連携体制の確保

中山間地域等に就業する医師の確保を図るため、県地域医療支援センター等による医師確保に向けた取組を推進するとともに、無医地区等における安心な医療サービスの提供に向けて、へき地医療拠点病院による巡回診療など、必要な医療提供体制を確保

■ 地域医療介護総合確保事業 ※一部 457百万円

- ・ 広島大学ふるさと枠及び岡山大学地域枠の医学生への奨学金貸付
- ・ 広島大学医学部寄付講座の運営支援
- ・ 地域医療支援センター等による医師確保

■ 地域医療体制確保事業(へき地医療等) ※一部 76百万円

- ・ へき地医療拠点病院の機能連携及びへき地診療所の運営への支援

② 地域包括ケア体制の確立

中山間地域をはじめ県内全ての地域において、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、医療・介護・介護予防・住まい・生活支援のサービスが、切れ目なく一体的に提供される地域包括ケア体制を推進する。

主な指標	目標水準
◇ 地域包括ケア実施日常生活圏域数 (評価指標による評価が基準を満たす圏域)	(H26) 21圏域 ⇒ (H28) 85圏域 ※ 中山間地域以外の圏域も含む

【施策の主な枠組み】

● 地域包括ケア体制の構築

高齢化の状況や医療、介護の社会資源等は地域によって異なることから、地域の特性に応じた地域包括ケアシステムを着実に推進

■ 地域医療介護総合確保事業 ※一部 63百万円

- ・ 市町の地域包括ケア体制の構築に向けた取組に対し、専門職派遣等による支援を実施

③ 子育て環境の充実

子育て環境は、若い世代の定住を促進する上で重要な要素であるため、中山間地域ならではの豊かな自然環境を活かし、多様化するニーズに応じた質の高い保育サービスの確保・充実を図るとともに、多様な主体の連携によって、どこに住んでいても安心して子育てできる環境づくりに市町と一体となって取り組む。

主な指標	目標水準
◇ 地域子育て支援拠点設置数 (全域過疎市町)	(H27) 32箇所 ⇒ (H32) 現行水準を確保

【施策の主な枠組み】

● 多様な形態・内容による養育サービスの提供

多様な保育サービス等の充実を図るため、保育士の確保や中山間地域の豊かな環境を活かした自然保育の仕組みづくりなどを検討

■ 多様な保育サービス充実事業【一部新規】 ※一部 (県内全域を対象とする関連事業)

- ・保育士人材バンクの運営による求職者と求人者のマッチングなど
- ・認可外保育所以外の保育サービスの利用への支援

■ 広島型自然保育(仮称)認証制度の検討 (非予算)

- ・幼稚園, 保育所, 認定こども園等を含めた, 自然保育の認証制度の創設に向けた検討

● 子育てにやさしい生活環境づくり

延長保育への支援などを通じて、保育サービス量を拡大するとともに、全ての子育て家庭を対象とした子育て支援を充実するため、子育て家庭に対する情報提供や市町が実施する関連事業の取組を支援

■ 地域子ども・子育て支援事業【一部新規】 ※一部 (県内全域を対象とする関連事業)

- ・多様なニーズに対応するため、保育サービス量を拡大
(延長保育 ~ H27: 県内361か所 ⇒ H28: 県内385か所)
- ・乳幼児及び親の交流の場の提供や子育て相談を行う地域子育て支援拠点の運営支援
- ・保育園等における一時預かり事業の実施支援

④ 居住環境の整備

中山間地域における通院や通学、買い物などの日常生活に不可欠な生活交通である路線バスや航路等について、移動手段を持たない高齢者等の生活交通を確保する観点から、国と連携して市町や交通事業者の取組を支援する。

主な指標	目標水準
◇ デマンド交通導入市町数	(H27) 15市町 ⇒ (H32) 全中山間市町

【施策の主な枠組み】

● 持続可能な生活交通体系の構築と生活航路の維持

地域の暮らしや経済活動を支える広域的な生活交通を維持・確保するため、国や市町と連携し、路線や航路等を支援

■ 生活交通確保対策事業 452百万円

地域の暮らしや経済活動を支える広域的な生活交通を維持・確保するため、国や市町と連携し、広域的・幹線的な事業者バス路線を支援
 ・地域間幹線系統への支援(国・県)、広域生活交通路線への支援(県・市町)

■ 市町生活交通支援事業 114百万円

日常生活に必要な生活交通を維持・確保するため、路線バスやデマンド交通等の運行により効率的で持続可能な生活交通体系の再編・維持に取り組む市町を支援
 ・市町が運行する路線バス、デマンド交通への支援

■ 離島交通対策事業 84百万円

離島住民にとって必要不可欠な本土への唯一航路を維持するため、国の補助制度を補完して、離島航路所在市町を支援

■ 生活航路維持確保対策事業 71百万円

県民の暮らしや経済活動を支える広域的な生活航路を、将来にわたって安定的に確保するため、市町と連携し、適正な運航形態の維持に必要な経費の一部を補助
 ・離島の暮らしの維持に不可欠な航路への支援(県・市町)
 ・架橋で結ばれた地域の経済活動の維持に不可欠な時間短縮効果に優れた航路への支援(県・市町)

● 中心地と周辺地域等との連携を支える基盤の整備

■ 鉄道駅バリアフリー化施設整備補助事業【新規】 4百万円

市町が策定した生活交通確保維持改善計画に基づく鉄道駅のバリアフリー化設備の整備に必要な経費の一部を補助
 ・JR西日本が行う三次駅のバリアフリー化設備整備への支援(国・県・市)

⑤ 里山・里海の環境保全

森林の有する公益的機能の維持・発揮に向けて、多様な主体による自主的・継続的な森林保全活動を各地域へ拡大させ、県民参加の森づくりを進める。

また、地域の課題解決にもつながる環境保全活動を推進するための人材や仕組みを構築し、里山・里海を対象とした県民の自主的な活動の促進を図る。

主な指標	目標水準
◇ 森林ボランティア活動 延人数	(H26) 69,343人⇒(H28)72,000人
◇ 環境保全活動参加者数	(H28) 1,100人

【施策の主な枠組み】

● 森林の公益的機能の維持・発揮

県民全体が享受している県土の保全や水源のかん養など森林の有する公益的機能を持続的に発揮させるため、県民全体で森林を守り育てる事業を実施

■ひろしまの森づくり事業 ※基金積立を除く実質事業費 838百万円

- ・放置された森林のうち、緊急的な対応を必要とする森林の整備
- ・住宅分野での県産材利用拡大の推進
- ・多様な主体による県民参加の森づくりの推進
- ・県民に対する森林・林業の意識啓発・情報供給 など

● 健全な水循環等の確保

里山の未利用資源のエネルギー化や地域レベルでの里海清掃活動など、地域の課題解決につながる住民参加型の環境保全活動を支援

■「エコの力でひろしまを元気に」具体化推進事業【新規】 37百万円

- ・里山バイオマス利用促進(未利用材のバイオマス燃料化に向けた活動の立ち上げ支援)
- ・未利用廃棄物等のエネルギー利用に係る市町への技術的支援
- ・海ごみ対策の推進(一斉清掃活動等を通じた地域交流や地域資源の価値向上)

⑥ 災害に強い地域づくり

想定される被害を最小限に「減災」していく防災協働社会の実現を図るため、自らの身を守る「自助」、地域で助け合う「共助」、県・市町が行う「公助」の役割分担と連携を進め、社会全体で防災・減災対策に取り組む。

特に、「減災」の実現に向けては、県民一人ひとりが「災害から身を守る行動」を適切に取ることができるよう、県民・自主防災組織・事業者・行政等が一体となって「広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動」を着実に展開する。

主な指標	目標水準
◇ 自主防災組織率	(H26) 88.6% ⇒ (H28) 91.5%

【施策の主な枠組み】

● 県民の防災・減災意識の醸成

災害に強い広島県を実現するため、県民及び自主防災組織等が、災害から命を守るために適切な行動を取ることができるよう、県民、自主防災組織、事業者、行政等が一体となって県民総ぐるみ運動を展開

■ 「広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動」推進事業【一部新規】

(県内全域を対象とする関連事業)

- ・報道機関と連携した、テレビ、ラジオ等を通じた定期的な広報活動等の実施
- ・県下一斉の防災訓練や防災教室の実施（土砂災害・洪水：5～6月，地震・津波：11月）
- ・市町が実施する自主防災組織の活動を推進する人材である「防災リーダー」の養成支援
- ・自主防災組織の組織化が進んでいない地区について、自主防災アドバイザーが継続的に指導
- ・活性化していない自主防災組織について、自主防災組織の活性化に関するノウハウを取りまとめたマニュアルを活用し、自主防災アドバイザーが活動を支援

《参考》

- 中山間地域の振興に関わりの深い事業(一覧)
- 県内全域を対象とする関連事業(一覧)

《参考》 中山間地域の振興に関わりの深い事業(一覧)

(単位:百万円)

区 分	事業名	新規等	事業費	局 名	
人 づ く り	協働・連携・交流	中山間地域人材ネットワーク事業 【2月補正】	新規	178	地域
	協働・連携・交流	ひろしま里山ウェブ拡大プロジェクト 【2月補正】		26	地域
	協働・連携・交流	中山間地域元気づくり推進事業		9	地域
	協働・連携・交流	地域課題解決支援事業		9	地域
	協働・連携・交流	中国地方中山間地域振興事業		1	地域
	協働・連携・交流	新たな農家民泊制度の活用支援		(非予算)	地域
	協働・連携・交流	「山・海・島」体験活動“ひろしま全県展開プロジェクト”		92	教育
	教 育	高校生による中山間地域わくわく事業		(非予算)	教育
	教 育	魅力ある高校づくり推進事業		5	教育
	定 住	ひろしまスタイル定住促進事業 【2月補正】	一部新規	78	地域
小 計			399		
仕 事 づ く り	元気な農林水産業	農業産地拡大発展事業		17	農林
	元気な農林水産業	農地集積加速化支援事業		571	農林
	元気な農林水産業	新規就農者育成交付金事業		325	農林
	元気な農林水産業	農地中間管理事業(基金積立除く)		170	農林
	元気な農林水産業	広島レモンのブランド化によるかんきつ産地育成事業		16	農林
	元気な農林水産業	農業ビジネス経営力向上事業		13	農林
	元気な農林水産業	ひろしま農業創生事業	新規	167	農林
	元気な農林水産業	かんきつ産地競争力強化緊急対策事業	新規	6	農林
	元気な農林水産業	農産物生産供給体制強化事業 【2月補正を含む】		46	農林
	元気な農林水産業	家畜人工授精事業		30	農林
	元気な農林水産業	広島血統和牛増産緊急対策事業	一部新規	24	農林
	元気な農林水産業	畜産競争力強化対策事業	新規	779	農林
	元気な農林水産業	森林整備地域活動支援事業		34	農林
	元気な農林水産業	次世代林業基盤づくり事業(基金積立除く)	一部新規	63	農林
	元気な農林水産業	瀬戸内水産資源増大対策事業	一部新規	47	農林
	元気な農林水産業	広島かき安定供給システム構築事業	一部新規	13	農林
	元気な農林水産業	6次産業化総合支援事業	一部新規	147	農林
	元気な農林水産業	ひろしま地産地消推進事業		4	農林

区 分	事業名	新規等	事業費	局 名	
仕事づくり	元気な農林水産業	鳥獣害に強い集落等育成推進事業	151	農林	
	元気な農林水産業	農業・農村多面的機能支払事業	954	農林	
	元気な農林水産業	中山間地域等直接支払事業	2,167	農林	
	事業展開・創業支援	中山間地域の未来創造支援事業	64	地域	
	事業展開・創業支援	企業立地促進対策事業 ※一部	18	商工	
	観 光	観光地ひろしま推進事業 ※一部	130	商工	
	観 光	広島島根連携・冬季誘客促進事業	17	商工	
	観 光	教育旅行誘致促進事業	9	商工	
	観 光	尾道松江線周辺地域活性化促進事業	1	地域	
	小 計			5,980	
生活環境づくり	地域医療 包括ケア	地域医療介護総合確保事業 ※一部	520	健康	
	地域医療	地域医療体制確保事業(へき地医療等) ※一部	76	健康	
	地域医療	自治医科大学関係費	132	健康	
	地域医療	へき地医療対策費(へき地等巡回診療費)	6	健康	
	地域医療	医療施設整備費補助金(へき地診療所設備整備)	12	健康	
	子 育 て	広島型自然保育(仮称)認証制度の検討	(非予算)	健康	
	居住環境	生活交通確保対策事業	452	地域	
	居住環境	市町生活交通支援事業	114	地域	
	居住環境	離島交通対策事業	84	地域	
	居住環境	生活航路維持確保対策事業	71	地域	
	居住環境	鉄道駅バリアフリー化施設整備補助事業	新規	4	地域
	居住環境	交番・駐在所整備事業 ※一部	2	警察	
	環境保全	ひろしまの森づくり事業(基金積立除く)	838	農林	
	環境保全	「エコの力でひろしまを元気に」具体化推進事業	新規	37	環境
	環境保全	中央森林公園施設改修事業	22	環境	
小 計			2,370		
共 通	未来の地域づくり応援交付金事業 ※一部	新規	857	地域	
合 計			9,606		

※ 端数処理の関係で積上げ数値と合計等が異なる場合がある。

《参考》 県内全域を対象とする関連事業(一覧)

(単位:百万円)

区 分	事業名	新規等	事業費	局 名	
人づくり	協働・連携・交流	けんみん文化祭開催事業		22	環境
	教 育	小中学校教育環境充実事業		88	教育
	教 育	広域公園管理事業		292	土木
	定 住	空き家活用検討事業	【2月補正】 一部新規	38	土木
仕事づくり	事業展開・創業支援	創業・新事業展開等支援事業	【2月補正】 一部新規	227	商工
	事業展開・創業支援	小規模事業経営支援事業費補助金		2,307	商工
	事業展開・創業支援	女性の活躍促進事業	【2月補正】 一部新規	65	健康
	事業展開・創業支援	女性活躍推進企業支援事業		3	健康
	事業展開・創業支援	男性の育児休業等促進事業		10	健康
	事業展開・創業支援	働き方改革推進事業 ※一部	【2月補正】 一部新規	7	健康
	事業展開・創業支援	働く女性の就業継続応援事業		22	健康
	観 光	観光地ひろしま推進事業 ※一部	一部新規	229	商工
生活環境づくり	地域医療	地域医療体制確保事業(救急医療等) ※一部		271	健康
	地域医療 包括ケア	地域医療介護総合確保事業 ※一部		1,762	健康
	包括ケア	ケアプラン適正化強化支援事業		4	健康
	包括ケア	社会福祉人材育成センター設置事業		22	健康
	子育 て	幼児教育環境充実プロジェクト	一部新規	14	教育
	子育 て	放課後子供教室推進事業		50	教育
	子育 て	地域子ども・子育て支援事業 ※一部	一部新規	979	健康
	子育 て	多様な保育サービス充実事業 ※一部	一部新規	928	健康
	子育 て	子育て環境改善事業		20	健康
	子育 て	子育て支援従事者の育成・資質向上事業		14	健康
	子育 て	子育てポータルサイト運営事業		5	健康
子育 て	寄附を活用した子育て応援事業		3	健康	

(単位:百万円)

区 分	事業名	新規等	事業費	局 名	
生活環境づくり	環境保全	国定公園等整備事業	74	環境	
	環境保全	公園施設整備事業	35	環境	
	環境保全	公園施設維持修繕事業	56	環境	
	環境保全	狩猟者育成事業	7	環境	
	環境保全	生物多様性保全推進事業	5	環境	
	環境保全	生活排水処理対策推進事業	131	環境	
	環境保全	瀬戸内海環境保全推進事業 ※一部	1	環境	
	環境保全	廃棄物排出事業者責任強化対策事業	60	環境	
	環境保全	不法投棄監視体制強化事業	24	環境	
	環境保全	地域廃棄物対策支援事業	76	環境	
	防災・基盤	「広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動」推進事業	一部新規	56	危機
	防災・基盤	インフラ老朽化対策推進事業		22	土木

(合計:7,928)